

会議等の名称	第35回（仮称）日進北部土地区画整理組合設立発起人会
日時	令和2年2月27日（木）午後6時30分～午後8時30分
場所	北新町公民館

議事要旨

地区内企業との意見交換

地区内企業の担当者が発起人会に出席し、意見交換会を開催した。地区内企業と周辺住民が共存できる計画となるよう、今後も意見交換を続けていくこととした。

埋蔵文化財確認調査と地質調査（ボーリング調査）について

日進市から発起人会へ、予定をしていた埋蔵文化財確認調査が終了したことを報告した。また、今回の調査で、新たな埋蔵文化財がある可能性があることが分かり、再度3月2日（月）から3月13日（金）まで、試掘調査を行うことを報告した。

地質調査（ボーリング調査）について全14箇所の調査が終了したことを報告した。現在、室内土質試験を行っているため、その結果次第で、地盤改良の必要性などを考察することを報告した。

計画見直しの状況について

パートナーから発起人へ、計画の見直し状況について説明を行った。事業ゾーンの用途地域を工業系用途にできるかどうかや、事業ゾーンの街区設定によって、道路配置の変更が必要になるかもしれないとのことであった。高低差があるため、事業ゾーンの道路配置を少しでも変えると、東側全体に影響があるため、計画は調整中とのことであった。

発起人会からの意見・質問

- ・西側の商業ゾーンと住宅街区を入れ替える案はどうか、入れ替えることができないのであれば、商業施設によって、住宅が日陰にならないように工夫してほしい。
- ・西側の住宅街区で道路の中間にふくらみを持たせているのか。東側の道路も同じくするのか。
- ・金萩の既存住宅に、できるだけ道路がかからないように、直線ではなく曲線にすることはできないのか。

（市やパートナーの意見）

- ・変更することは難しい。平場を確保するためには、高速道路沿いと高低差があるため、大きな平場とすることが難しい。日照時間のことはできるだけ考慮していきたい。
- ・道路が直線だと、スピードを出しやすいため、スピード抑制のための道路形状としています。先導住居ゾーンの街区のみの道路形状になります。
- ・極力、移転物件が発生しないよう、道路線形は考えたいと思っている。しかし、すべての宅地に道路をかけないようにすることは、できません。

3月地権者説明会について

日進市から発起人へ、3月地権者説明会の延期を提案した。多くの人が屋内に集まり、また感染症の重症化が高い高齢者が地権者に多いため、感染リスクを未然に防ぐことが理由であると説明した。書面ではなく直接説明することが地権者によく伝わるため、開催できる月日で説明会を行う予定とした。計画については、事前協議に入ることができる状態となるよう、見直しを進めることとした。

発起人会からの意見・質問

- ・開催が延期するとともに、今後のスケジュールが遅れてしまう。スケジュールが遅れてしまう理由を地権者にお知らせする必要があると思う。

（市やパートナーの意見）

- ・地権者には、ニュースレターにて、説明会の延期の理由と進捗状況をお伝えする。

今後のスケジュール

次回発起人会 令和2年3月19日（木） 場所：北新町公民館 時間：午後6時30分